

◆内閣総理大臣賞◆

〈学校教育部門〉

「学びを変えるネットワーク 学校の枠を越えた学校間共同学習プロジェクト」

つくば市教育委員会

〒300-2642 茨城県つくば市高野1197-20

■実践事例報告の概要

つくば市内には53の小中学校がある。その中には小規模校もあり、数人の教員では全教科の専門的知識に対応できない。また、川の調査活動などでは、1つの学校では対応できず、他校との協力が不可欠である。そこで、市内の学校をグループウェアで結び、1,000名の先生と1万8,000名の児童生徒が自由に質問し合ったり学習を深めたりできるようにし、花室川の調査やタンポポマップの作成、中学生の職場体験の共有化など、40の実践を行った。

実践のねらい

つくば市内には53の小中学校がある。その中には小規模校もあり、数人の教員では全教科の専門的知識に対応できない。また、川の調査活動などでは、1つの学校では対応できず、他校との協力が不可欠である。

そこで、市内の学校をグループウェアで結び、1,000名の先生と1万8,000名の児童生徒が気軽に自由に質問し合ったり学習を深めたりできるようにするなど、ネットワークを通して学びを変えていくことをねらいとした。

特徴・工夫・努力した点

○市内1,000名の先生の専門性や趣味などの人材バンク（TSUKUBA ALL SCHOOLS）の立ち上げを行い、それを児童生徒が自由に利用している（資料1）。

○市内53校をグループウェアとテレビ会議で結び、他校の誰とでも共同学習が自由にできる。

現在、

- ・花室川調査プロジェクト
- ・タンポポマッププロジェクト
- ・職場体験プロジェクト
- ・お薦めの本プロジェクト

など、約40の学校間共同学習が実践中である。

実践内容

【花室川調査プロジェクト】

つくば市内を流れる花室川の上流・中流・下流に位置する学校が水質調査を行い、その結果をグループウェアの電子掲示板に掲示して、川の全容を解明するというもの（資料2）。

【タンポポマッププロジェクト】

タンポポには、日本在来種のカントウタンポポ、シロバナタンポポと、外来種のセイヨウタンポポがある。市内の学校全体でその分布状態を調べることで、つくば市内の環境状態がわかるというもの。調査結果はグループウェアの電子掲示板にのせ、マップを作る（資料3）。

【職場体験プロジェクト】

中学校では進路指導として職場体験学習を行っている。しかし、中学生が行える体験は近所の職場だけなので、市内全中学校での体験をグループウェアの電子掲示板に掲示したり、テレビ会議で話し合うことで、体験の共有化を図る（資料4）。

【お薦めの本プロジェクト】

現在、小中学校では朝の読書が盛んに行われているが、学校が所蔵する図書には限りがある。そこで、グループウェアを使って自分たちが読んだ

図書を紹介し合うことで、新たな図書との出会いができ、さらに読書の幅が広がるというものである（資料5）。

実践結果

花室川プロジェクトでは、市内の小中学校6校が参加して行った。その結果、上流が汚れている不思議な川であることがわかった。調査結果をホームページにして公開したところ、環境研究所から「私たちもその川を研究しているが、調査結果が違うようなので、もう一度調査してみたらどうですか」というメールが来た。子どもたちは、自分たちの研究は日本中の人が注目しているんだという気持ちになり、さらに川の調査に意欲的に取り組んだ。

また、ネットワークを使った学習では、川の水質調査の方法を小学生が中学生に教えたり、ヤゴの飼育方法を小学生が他校の先生に教えるなど、学びの逆転現象も起こり、学校間共同学習ならではの学習が見られた。4年前に花室川の研究を行

った小学5年生のある児童は、このことがきっかけになり、中学生になった今でも川の研究を自主的に行っている。

考察（今後の課題）

グループウェアを市内全体で利用し始めたことで、これまであったネットワーク利用率の学校格差がなくなりつつある。それは、担任の先生がネットワークを授業に使うかどうかを決めるのではなく、子ども自身が授業でネットワークを利用するかどうか決めるようになったからである。子どもたちが主体的に他校の生徒や先生にどんどん質問したり、共同で研究したりするようになってきた。こうした姿こそが、学びを変えるネットワーク利用なのではないかと考える。

今後は、学校間だけでなく、つくば市内にある約300の研究所とのネットワークを通じた連携、家庭との連携を深めていくことで、さらに子どもたちの学びが深まったり広がったりするのではないかと考えている。

資料1. TSUKUBA ALL SCHOOLS

【イメージ図】

植物に詳しい先生
スタディノートで
質問してみよう

図鑑で調べても植物の名前がわからない。どうしよう。

土器作りに詳しい先生
メールで質問してみよう

資料2. 「花室川調査プロジェクト」

参加校
竹園東小、桜南小、並木小、
桜中、並木中、菟野中、竹園東中

地域
はなむろがわちようきぶろじょくと
花室川調査プロジェクト

ねらい
川の調査は、校区を越えて長い距離を行うしかなく1つの学校では調査できない。そこで、つくば市を縦断して流れる花室川沿いの学校がいくつかが協力して水質調査を行い、スタディノートの電子掲示板を使ってお互いに調査結果を交換することで花室川の全体像を解明しようとした。

花室川に調査に行きました。魚や水草などたくさん見つかりました。

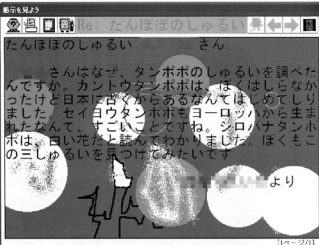
花室川になんとアユがいました。アユってきれいな川にしか住まないじゃなかったかな。他の学校にも聞いてみよう。

採取した魚を無菌LAN付ノートパソコンを使ってまめたり情報発信したりしました。

植物

たんぽぽまつぶろじえくと
タンポポマッププロジェクト

参加校

香間小、竹園東小、荏崎三小、大曾
根小、荏崎一小、吾妻中、筑波西中、
竹園東中

他の学校の児童がタンポポの種類について説明した画面に対する返事。「タンポポにはいろんな種類があるんですね。僕も3種類見つけてみたいです」

タンポポを見つけたよ。デジタルカメラで撮影してコンピュータでまとめよう。



ねらい

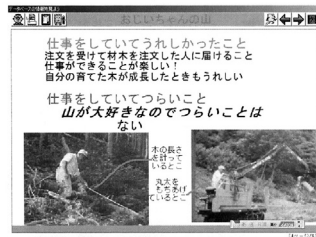
タンポポには、帰化植物のセイヨウタンポポと、在来種のカントウタンポポやシロバナタンポポなどがあり、近年在来種が減ってきているといわれている。そこで、スタディノートの電子掲示板を使って市内のタンポポの分布状況を知ることによって環境状態を考えようというものである。

資料3.「タンポポマッププロジェクト」

交流

しょくばたいけんぶろじえくと
職場体験プロジェクト

参加校

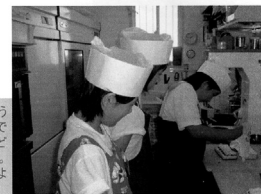
高山中、荏崎中、大塚中、谷田部中、桜
中、並木中、吾妻中、筑波西中、谷田部
東中、豊田中、筑波東中、竹園東中、高
崎中

職場体験学習で作った画面：
林業ってとても大変だけどやりがいのある仕事なんだよ。山がない学校に教えてあげよう。

ずいぶん簡単においしいものに作るんだね。私たちもできるかな。他の職場ではどんなことをしているのかな。電子掲示板で聞いてみよう。

ねらい

職場体験学習では、学校周辺の職場を中心に行つたため、職種に偏りができてしまう恐れがある。そこで、他校から他の職場に関する情報を得たり、意見交換したりしながら望ましい職業観・勤労観を形成を行った。

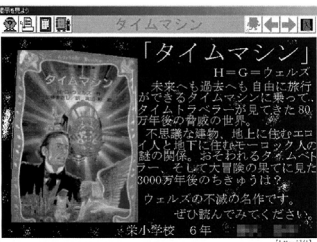


資料4.「職場体験プロジェクト」

学習

おすすめのほんぶろじえくと
お薦めの本プロジェクト

参加校

市内小学校全39校、桜中、並木中、
谷田部東中、竹園東中、谷田部中

私のお薦めの一冊の本は「タイムマシン」です。わくわくしますよ。読んでみてください。

この本はとってもおもしろかったの、ぜひ他の学校のみんなにも知らせたいな。

ねらい

現在、子どもの本離れが言われる一方、全国の学校で読書活動が推進されている。そこで、国語の時間において、スタディノートの電子掲示板を活用して自分が薦める一冊の本の紹介文をまとめたものを発表し、感想や意見を交換することで読書の楽しさを味わわせたり、新たな本への興味を高めたりする



資料5.「お薦めの本プロジェクト」